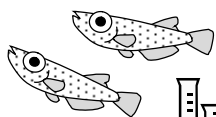


水を調べる さまざまなモノサシ

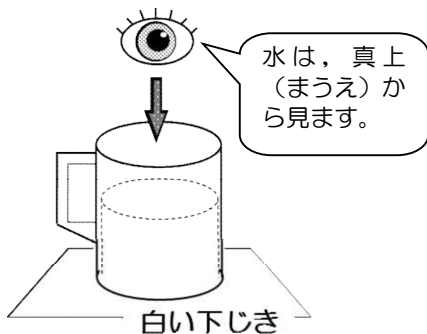


水の性質を決める要因は様々にあり、万能な判断基準はありません。環境を判断するための1つの目安としてご活用ください。

☆小学4年生～6年生が、学習する場面を想定しています。

色

何も入っていない水は、「む色・とうめい」です。何かが水に入ると、色がつくことがあります。水の中にはとけているものと、まざっているものがあります。白い下じきの上におき、真上から見て色を調べます。



水の色	水の色の原因（例）
む色	きれいな水
みどり色	植物プランクトンがいる
黄色	
ちゃ色	土やねん土や植物プランクトン(ケイソウ)

におい

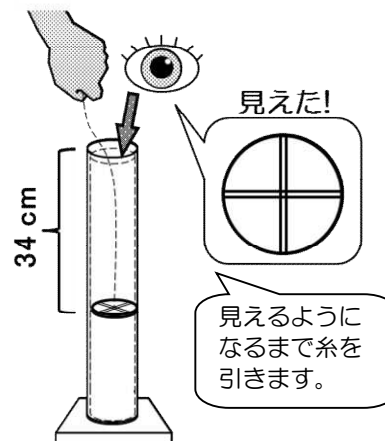
よくまぜながら、手であおぐようにしてかぎます。ただ「くさい」ではなく、においの種類まで調べます。においは、人によって感じ方がいろいろです。においがほとんどない場合もあります。



水のおい <small>しほ</small> の種類（例）	
むしゅう（においがい）	魚のおいすいそうのおい
草のおい植物のおい	くさったにおい下水のおい
土のおいどろのおい	くすりのにおい油のおい

透視度(とうしど) [クリーンメジャー法による]

とけないものが水にまざると、水はにごります。透視度はどれくらい水にごっているかを表します。植物プランクトンがふえると、透視度は低くなります。水をぬきながら測る透視度計もあります。



透視度 (cm)	ようす (例)
100 いじょう (1m以上)	霞ヶ浦に入る川の水 (とてもすんでいるとき)
70	水に入ったとき自分の足もが見える
30~50	春~秋のころ霞ヶ浦に流れこむある川
20~30	霞ヶ浦の水 (湖岸。1年間の平均)
5	大雨で、どろ水が流れこんだときの川や霞ヶ浦

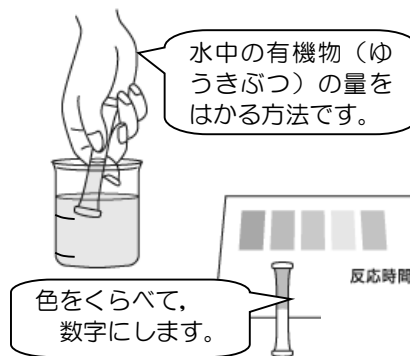
<関係が深い他のモノサシ>

とうめいど：直径30cmの白板をしずめて、どの深さまで見えるかはかります。

COD [化学的酸素要求量]

水のごれぐあいを表します。植物プランクトンがいたり、生活はい水が流れこんだり、大雨でゴミなどが流れこんだりすると、数字が大きくなります。数字が大きいほどよごれています。

数字は、『低いほどよい』という訳ではありません。

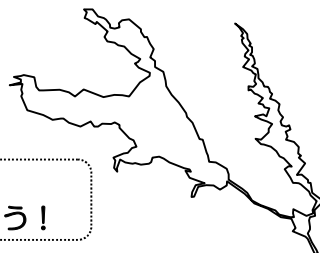


COD (mg/L)	どんな水か (例)
0	生き物がいない。
1 いか	きれいな上流の川。
1~2	雨水(空気中のちりやほこりによる)。
2~5	少しよごれている。泳げたころの霞ヶ浦。
5 いじょう	よごれている。魚がすみにくくなる。
100	浄化センターに流れこむ生活はい水。

※ COD とは、水中にある有機物を分解するのに必要な酸素量のことです。
 ※※ 有機物とは、植物プランクトンや生活排水などです。

すいじつ しら 水質を調べて考えよう！

～ 霞ヶ浦の環境について考えよう ～



五感（感覚）や
科学の目を使って調べましょう！

名前 _____

調べた日：平成 年 月 日（ ）

1. 水を調べよう

		色	におい	透視度 (cm)	COD (mg/L)
1	かすみがうら 霞ヶ浦の水 				
2	川の水 				
3	うすめた しょう油 				
4					

※ うすめていないしょう油のCOD

2. 家から出るよごれた水を生活排水はいすいといいます。家のどこで使われた水ですか。

3. 水をきれいにするために、「わたし」ができることは何ですか。